

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和 5 年度総会資料

令和 5 年 8 月 3 日（木）

岩間市民プラザ 4 階

総会資料目次

令和 2～4 年度事業報告（案）・・・・・・・・・・	1
令和 2～4 年度収支決算報告書（案）・・・・・・	2
民間協同会令和 5 年度資料・・・・・・・・・・	3
令和 4 年度民間協同会事業報告（案）・・・・・・	4
令和 4 年度収支決算報告書（案）・・・・・・	5
令和 4 年度経営管理部会事業報告（案）・・・・・・	6
令和 4 年度事務研修会事業報告（案）・・・・・・	7
令和 4 年度施設運営部会事業報告（案）・・・・・・	8
令和 5 度事業計画（案）・・・・・・・・・・	9
令和 5 年度収支予算書（案）・・・・・・・・・・	10
令和 5 度年度経営管理部会事業計画（案）・・・・・・	11
令和 5 度年度事務研修部会事業計画（案）・・・・・・	12
令和 5 度年度施設運営部会事業計画（案）・・・・・・	13
民間協同会令和 4 年度資料	14～24
民間協同会令和 3 年度資料	25～35
監事監査報告書・・・・・・・・・・	36
役員改選（案）・・・・・・・・・・	37

神奈川県民間知的障害施設協同会会則

神奈川県民間知的障害施設協同会名簿

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和2～4年度事業報告（案）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、令和2年2月に全国小中学校の一斉休校の要請があり、以後3年度、4年度と断続的に緊急事態宣言が発令されるなどの混乱の時期を過ごしてきています。本来令和2年度が役員改選の年にあたり、令和2年度は総会が開催できず、暫定的に令和元年度の役員が継続して役員を務めることで乗り切ることとしました。また、本会の活動も新型コロナ感染症の動向を見ながらの活動とならざるを得ない状況下に置かれました。

令和2年度（新型コロナウイルス感染症発生）以後の各部会、総会、定例の研修会、理事会、懇親会などの活動は以下のとおりとなりました。

1. 経営管理部会において「5年ごとに行う施設職員の給与実態調査第7回目」の発行を常に意識して緊急事態宣言などの活動自粛期間の合間を縫うように活動しては、休止を繰り返しながら活動を継続し、2年遅れになりましたが、会員法人のご協力もあり、給与実態調査の完成に至りました。

事務研修部会は「労務関係、今後の障害福祉施策の動向及び特別処遇改善加算の申請・配分の取り扱い」など時宜に応じたテーマで取り組みを行うことが通例でしたが、以降のページに掲載のとおり、アンケート調査のほか、部会員による幹事会を Web により開催するにとどまりました。

施設運営部会も「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」などを主題にマニュアル化を図る取り組みを行うことが通例でしたが、この3年間は年度末のコロナ禍に関する情報共有を行うことのみで活動自体は実施できませんでした。

2. 総会については、新型コロナウイルス感染症の関係で令和2年の年初からの新型コロナウイルス感染症の影響で、令和4年度まで開催が行えない状況となりました。

理事会についてもこの間に開催は ZOOM による2回とどまりました。

3. 年2回の研修会の開催により、会員の資質向上に努めることを目的とした研修会もここ3年間実施することができませんでした。

4. 会員間の情報交換と交流を図ることを目的とした懇親会も実施することができませんでした。

以上の報告となります。

会員の皆様には、様々にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和2～4年度収支決算報告書（案）

自 令和2年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和5年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0		0	会費徴収せず
臨 時 会 費 収 入	0		0	総会、研修会時懇親会費>開催せず
4 県 市 補 助 収 入	50,000	50,000	0	4県市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金	0	0	0	
雑 収 入	92	52	40	利息（普通預金 2年度13円,3年度12円,4年度12円 計37円） 定期預金 2年度39円,3年度8円,4年度8円 計55円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
前 期 繰 越 金	2,095,289	2,095,289	0	普通預金 1,695,103円 定期預金 450,278
合 計	2,145,381	2,145,341	40	

支 出 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
事 務 費	15,400	30,000	△ 14,600	会員施設郵送料（令和2年度）
慶 弔 費	10,000	10,000	0	飯野さん会長賞祝い金（令和4年度）
会 議 費	0	10,000	△ 10,000	懇親会費及び役員会等諸経費支出なし
印 刷 製 本 費	24,200	50,000	△ 25,800	令和2年度総会資料印刷代
研 修 費	0	100,000	△ 100,000	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助（支出なし）
経 営 管 理 部 会	50,000	50,000	0	令和2年度支出
事 務 研 修 部 会	100,000	100,000	0	令和2年度支出
施 設 運 営 部 会	50,000	50,000	0	令和2年度支出
雑 費	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
次 期 繰 越 金	1,895,781	1,745,341	150,440	普通預金 1,445,503円 定期預金 450,278円
合 計	2,145,381	2,145,341	40	

（繰越金内訳）

現金
 普通預金 1,445,503 円
 定期預金 450,278 円
 計 1,895,781 円（内 基金）700,000円

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和5年度資料

令和 5 年度総会総会資料目次

令和 4 年度民間協同会事業報告（案）・・・	4
令和 4 年度収支決算報告書（案）・・・	5
令和 4 年度経営管理部会事業報告（案）・・・	6
令和 4 年度事務研修会事業報告（案）・・・	7
令和 4 年度施設運営部会事業報告（案）・・・	8
令和 5 年度事業計画（案）・・・・・・・・・・	9
令和 5 年度収支予算書（案）・・・・・・・・・・	10
令和 5 年度経営管理部会事業計画（案）・・・	11
令和 5 年度事務研修部会事業計画（案）・・・	12
令和 5 年度施設運営部会事業計画（案）・・・	13

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和4年度事業報告（案）

令和2年度の新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、活動自粛や社会活動の制約などにより民間協同会の各部会、総会、定例の研修会、理事会、懇親会などの活動は以下のとおりとなりました。

1. 経営管理部会において「5年ごとに行う施設職員の給与実態調査第7回目」の発行に向けて、コロナ感染状況を見ながらタイミングを計り、実態調査項目に検討など順次行いました。

事務研修部会はコロナウイルス感染症拡大により2回の情報共有・発信方法の検討をWEBでの幹事会で行いましたが、会員法人に対する研修会は行えませんでした。

施設運営部会は令和2年度からのテーマである「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」などを主題にマニュアル化を図る取り組みを継続して行うこととしておりましたが、活動自粛の影響で令和3年度と同様に年度末に部会員との情報共有することにとどまりました。

2. 総会、については、活動自粛の影響で開催することができませんでした。理事会についてはZOOMにより1回開催しました。
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会の協力についても活動自粛期間の長期化もあり実施できませんでした。
4. 会員間の情報交換と交流を図ることを目的とした懇親会も実施することができませんでした。

以上の報告となります。

会員の皆様には、様々にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和4年度収支決算報告書（案）

自 令和4年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和5年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0	0	0	会費徴収せず
臨 時 会 費 収 入	0	0	0	総会、研修会時懇親会費▶開催せず
4 県 市 補 助 収 入	0	0	0	4県市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金	0	0	0	
雑 収 入	20	20	0	利息（普通預金 4年度12円 定期預金 4年度8円 計20円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
預 り 金		0	0	
前 期 繰 越 金	1,905,761	1,905,761	0	普通預金 1,455,491円 定期預金 450,270円
合 計	1,905,781	1,905,781	0	

支 出 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
事 務 費			0	会員施設郵送料（令和2年度）
慶 弔 費	10,000	10,000	0	飯野さん会長賞祝い金（令和4年度）
会 議 費	0		0	懇親会費及び役員会等諸経費支出なし
印 刷 製 本 費	0		0	令和4年度総会資料印刷代
研 修 費	0		0	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助（支出なし）
経 営 管 理 部 会			0	令和4年度支出なし
事 務 研 修 部 会	0		0	令和4年度支出なし
施 設 運 営 部 会	0		0	令和4年度支出なし
編 集 委 員 会 費	0		0	
雑 費	0		0	
予 備 費	0		0	
次 期 繰 越 金	1,895,781	1,545,341	350,440	普通預金 1,455,503円 定期預金 450,278円
合 計	1,905,781	1,555,341	350,440	

（繰越金内訳）

現金
 普通預金 1,445,503 円
 定期預金 450,278 円
 計 1,895,781 円（内 基金）700,000円

令和4年度 経営管理部会事業報告（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1 事業内容

経営管理部会は法人事業の施設経営等に係るテーマを設け、会員法人へ実態調査などを行い、その結果を報告してきました。

5年毎に施設職員の給与実態調査を行ってまいりましたが、第7回目の作業に入ったところで新型コロナウイルス感染が拡大し、以後2年余り編集作業が滞りました。ようやく令和4年度の終わりにアンケート調査を再開し報告書をまとめました。

調査内容については従来の職員給与に関する項目を継続して以前との比較がし易くすると共に、グループホームの勤務実態や、定年延長制度導入に伴う給与体系の調査に関しても継続いたしました。

こうした事情から3年遅れの調査報告となりましたこととお詫びいたします。

2 活動状況（会場：障害者生活支援センター鎌倉清和）

	日 付	検 討 内 容
1	4月28日(木)	次年度課題の検討
2	5月18日(水)	職員給与実態調査の作業手順検討
3	6月24日(金)	職員給与調査その他の項目について検討
4	11月10日(木)	調査項目に関する検討（Ⅰ）
5	1月19日(金)	調査項目に関する検討（Ⅱ）
6	2月17日(金)	調査項目に関する検討（Ⅲ）
7	3月17日(金)	アンケート調査の実施・配布

3 会計収支

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	145,336	事務作業（資料その他）	44.885
R 元年度 部会活動費	0	会議費 出席延人数：40 人 （延 80 人×約 300 円）	28,050
計 145,336		計 72,835	
次期繰越金 計 72,501			

令和4年度事務研修部会事業報告（案）

事務研修部会
部会長 青木雅人

1. 事業内容

コロナウィルス感染拡大により、研修会は開催には至らず。幹事会を2回行い、情報共有・発信方法を検討確認した。

2. 活動報告

月日	場所	議題
04月21日（木）16:00～	幹事会 WEB（Zoom）	介護・福祉職員臨時特例交付金情報交換他
02月09日（木）15:30～	幹事会 WEB（Zoom）	次年度事業計画（案）、当初予算（案）、ベースアップ等支援加算情報交換、人材確保他

3. 部会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（大和しらかし会） 高瀬尚人（素心会） 宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和） 加藤リサ（偕恵園） 安藤麻里亜（すぎな会） 前田健太（紅梅会）

4. 会計報告

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越	266,095	通信費	0
		研修費	0
		会議費	0
		通信費	0
		次年度繰越	266,095
合 計	266,095	合 計	266,095

令和4年度 施設運営部会事業報告

施設運営部会

部会長 知念尚士

1. 事業内容

施設運営部会では「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」という切り口から、各法人、施設の現状や取り組んでいる工夫について情報共有を図っていくことを目指し、部会での検討を重ねてきました。

しかし令和2年より新型コロナウイルスの蔓延や緊急事態宣言下において、活動の自粛が求められ、上記テーマにつきましては、まとめきれない状態が3年間継続となってしまいました。

3年間の間で全国的にも福祉の在り方について大きく変わらざるを得ない状況となり、今後の活動方針についても再度、検討させていただくこととなりました。

2. 活動内容

日時	開催場所	検討内容
令和5年3月	メール又は電話にて	部会員と情報共有

3. 会計報告

収入の部		支出の部	
前期繰越活動収支差額	140,000	通信運搬費	0
協同会より	0	会議費	0
		印刷製本費	0
		その他（雑費）	0
合計	140,000	合計	0
		次期繰越金	140,000

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和5年度事業計画（案）

令和5年度は、令和元年以来休止していた協同会の活動を新型コロナウイルス感染症が5類となったことで再開を位置づける一年となります。新型コロナウイルス感染症に伴い、令和2年度からの暫定役員体制で再スタートを切るところですが、活動を休止したことによる弊害が多くあり、部会によっては部会員が退職したりとして後任が決定されなかったりとの課題も出てきています。また役員体制も十分な議論・検討が行えず、暫定役員体制も約3年経過して2期目最終年の計算となります。

今後の活動を踏まえて役員任期も考えあわせますと現行の体制を令和6年3月末までとして。陣容の立て直しを図る一年としたいと考えております。よって今年度末をもって新役員・新部会員を選任していくこととしたいと考えております。

令和5年度の活動は、暫定的に以下のとおりの計画とします。

1. 旧役員による理事会を開催し、事業の決定、確認、調整を行います。
副会長が退職して不在のため、また、部会によっては、部会長の退職により理事の選任が行えないことも踏まえての調整、決定を行います。
2. 経営管理部会、事務研修部会、施設運営部会において、時宜に応じたテーマを取り上げ、会員各位に情報を提供する取り組みを行うと同時に部会に部会員の選任を実施します。
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会につきましては、開催、協働していくこととします。
4. 総会、研修会の開催の再開及び各部会の活動も再開することとなるため、令和2年度以降、徴収を行っていなかった、会費の徴収を再開することとなりますので、ご理解、ご協力ください。

会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、時宜に応じた情報が迅速に提供できるように努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

令和5年度収支予算書（案）

自 令和5年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和6年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	予 算 額	2～4年度 決 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	1,000,000	0	1,000,000	前年度より法人単位 令和元年度決算参考
臨 時 会 費 収 入	320,000	0	320,000	総会、研修会時懇親会費80人 X 4,000円
4 県 市 補 助 収 入	50,000	50,000	0	4縣市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金 収 入	0	0	0	
雑 収 入	21	92	△ 71	預金利息（普通13円 定期8円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
前 期 繰 越 金	1,894,781	2,095,289	△ 200,508	普通預金 1,445,503円 定期預金 450,278円
合 計	3,264,802	2,145,381	1,119,421	

支 出 の 部

科 目	予 算 額	2～4年度 決 算 額	増 減	備 考
事 務 費	80,000	15,400	64,600	通信費及び事務用品費
慶 弔 費	50,000	10,000	40,000	叙勲受章お祝い等
会 議 費	350,000	0	350,000	懇親会費及び役員会等諸経費
印 刷 製 本 費	150,000	24,200	125,800	令和5年度総会・給与実態調査・研修会資料印刷代
研 修 費	200,000	0	200,000	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助
経 営 管 理 部 会	100,000	50,000	50,000	令和5年度支出
事 務 研 修 部 会	150,000	100,000	50,000	令和5年度支出
施 設 運 営 部 会	100,000	50,000	50,000	令和5年度支出
雑 費	0	0	0	
予 備 費	189,021	0	189,021	
次 期 繰 越 金	1,895,781	1,895,781	0	うち基金700,000円
合 計	3,264,802	2,145,381	1,119,421	

令和5年度 経営管理部会事業計画（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1. 活動方針

一昨年以来経営管理部会の課題としていた職員給与の実態調査は、新型コロナ感染の影響が下火になり滞っていた作業が進展し2年遅れて第7回目の集計をいたしました。

今年度はこれまで取り組んできた法人内規程の見直し、職員給与体系のモデル化など県内の民間福祉法人として課題を模索し作業を進めてまいります。今後利用者の地域移行が進むに連れて、法人運営も様々な課題を新たに抱えるものと考えられます。

民間協同会は数年前に施設単位から法人主体の集団に転換致しました。個々の事業所・施設運営から、法人としての経営課題にシフトした視点で課題検討を進めていくことが今後益々と必要とされるものと思います。新たな取り組みを検討してまいります。

2. 部会員

浅井 一志（清和会） 大久保一雄（進和学園） 黄金井 渡（ほどがや）
佐竹 泰三（綾瀬ホーム） 西田 精吾（浄泉会） 三浦 公男（すぎな会）
目黒 裕（大和しらかし会） 松本 雄二（清和会） 里見 仁志（清和会）

3. 予算（案）

自：令和5年4月 1日

至：令和6年3月31日

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	72,501	事務用品（資料印刷費等）	30,000
当年度部会費	0	通信費等	10,000
		会議費（延100人×400円）	20,000
計	72,501	計	60,000

令和5年度事務研修部会事業計画（案）

事務研修部会

部会長 青木雅人

1. 事業内容

今後の障害福祉施策の動向及び介護・福祉職員臨時特例交付金の配分方法の取り扱い等、時宜に応じたテーマの研修会を開催し、必要な情報提供と共有を図ると共に、情報交換による会員相互の関係を深める機会を設定したい。

2. 活動内容

（主要事業）コロナウィルスが5類となるが、状況を見ながら研修会が開催する様に努力する。

- ① 令和5年度の主な内容（報酬改定）を掌握し、各会員に情報提供を行う。
- ② 会員相互における情報共有をはかる。（リモート会議等を模索していく。）
- ③ 会員からの取り上げてほしい事業や内容の意見聴取（アンケート等）を行う。
- ④ その他

3. 会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（大和しらかし会） 高瀬尚人（素心会） 宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和） 加藤リサ（偕恵園） 安藤麻里亜（すぎな会） 前田健太（紅梅会）

4. 予算

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越	266,095	通信費（研修案内等）	50,000
		研修費（講師料、会場費等）	100,000
		会議費	50,000
		その他	66,095
合 計	266,095	合 計	266,095

令和5年度 施設運営部会事業計画（案）

施設運営部会
部会長

1 活動方針

施設運営部会では、「マニュアルの見直しを中心とした施設運営、管理に関する諸課題について調査、研究、報告」と位置付けられています。その上で、利用者支援に近い視点から、職員の働きやすい環境作り、業務のスリム化、利用者の人権を守る、若手職員の定着など、幅広く検討を重ねていきます。

昨今、コロナウィルスの影響により福祉支援においても大きな変化が求められました。今後の活動についてはその点も踏まえ、再度部会の在り方や活動方針について検討を重ねていきます。

2 活動内容

【今年度の主要事業】

- ① 変化する福祉支援の中で、現場レベルで求められる支援方法の情報共有や発信。部会としての活動内容の見直し。
- ② 部会の定期開催や会員を増やしていく事とともに、会員の意欲向上に努め、広く活動をアピールし部会の価値を更に高めていく。

3 部会員

施設運営部会の部会員は次のとおりとする。

部会長 未定

部会員 未定（ほどがや） 森屋暁子（すぎな会） 生川久雄（進和学園）
酒井裕樹彦（清和会） 堀江哲朗（偕恵園） 角田宗靖（聖音会）

オブザーバー 浜走弘之（恵和）

合計6名

4 予算

収入の部		支出の部	
協同会より	0	通信運搬費	48,000
前年度繰越金	140,000	会議費	12,000
		資料代（コピー用紙、印刷）	70,000
		その他（雑費・予備）	10,000
合計	140,000	合計	140,000

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和4年度資料

令和 4 年度資料目次

令和 3 年度民間協同会事業報告（案）・・・	15
令和 3 年度収支決算報告書（案）・・・	16
令和 3 年度経営管理部会事業報告（案）・・・	17
令和 3 年度事務研修会事業報告（案）・・・	18
令和 3 年度施設運営部会事業報告（案）・・・	19
令和 4 度事業計画（案）・・・・・・・・・・	20
令和 4 年度収支予算書（案）・・・・・・・・	21
令和 4 度年度経営管理部会事業計画（案）・・・	22
令和 4 度年度事務研修部会事業計画（案）・・・	23
令和 4 度年度施設運営部会事業計画（案）・・・	24

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和3年度事業報告（案）

令和2年度の新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、活動自粛や社会活動の制約などにより民間協同会の各部会、総会、定例の研修会、理事会、懇親会などの活動は以下のとおりとなりました。

1. 経営管理部会において「5年ごとに行う施設職員の給与実態調査第7回目」の発行に向けて、コロナ感染状況を見ながらタイミングを計り、実態調査項目に検討など順次行いました。

事務研修部会は11月に幹事が対面で労務及び請求事務情報交換会を開催し、3回の情報共有・発信方法の検討をWEBでの幹事会で行いましたが、会員法人に対する研修会は行えませんでした。

施設運営部会は令和2年度からのテーマである「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」などを主題にマニュアル化を図る取り組みを継続して行うこととしておりましたが、活動自粛の影響で年度末に部会員との情報共有することにとどまりました。

2. 総会、理事会（2回）については、活動自粛の影響で開催することができませんでした。
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会の協力についても活動自粛期間の長期化もあり実施できませんでした。
4. 会員間の情報交換と交流を図ることを目的とした懇親会も実施することができませんでした。

以上の報告となります。

会員の皆様には、様々にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和3年度収支決算報告書（案）

自 令和3年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和4年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0		0	会費徴収せず
臨 時 会 費 収 入	0		0	総会、研修会時懇親会費▶開催せず
4 県 市 補 助 収 入	0	0	0	4縣市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金	0	0	0	
雑 収 入	20	20	0	利息（普通預金 3年度12円 3年度8円 計20円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
預 り 金		0	0	
前 期 繰 越 金	1,905,741	1,895,741	10,000	普通預金 1,445,479円 定期預金 450,262円
合 計	1,905,761	1,895,761	10,000	5

..

支 出 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
事 務 費	0	0	0	会員施設郵送料（令和2年度）
慶 弔 費	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	懇親会費及び役員会等諸経費支出なし
印 刷 製 本 費	0	0	0	資料印刷代
研 修 費	0	0	0	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助（支出なし）
経 営 管 理 部 会	0	0	0	令和3年度支出なし
事 務 研 修 部 会	0	0	0	令和3年度支出なし
施 設 運 営 部 会	0	0	0	令和3年度支出なし
編 集 委 員 会 費	0	0	0	
雑 費	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
次 期 繰 越 金	1,905,761	1,895,761	10,000	普通預金 1,455,491円 定期預金 450,270円
合 計	1,905,761	1,895,761	10,000	

（繰越金内訳）

現金
 普通預金 1,455,491 円
 定期預金 450,270 円
 計 1,905,761 円（内 基金）700,000円

令和3年度 経営管理部会事業報告（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1 事業内容

5年毎に行ってきた給与実態調査は2年越しの取り組みも新型コロナの蔓延が終息せず取り組みが進んでいません。

今回の調査では、職員給与に関する項目だけでなく、グループホームの勤務実態や、定年延長制度導入に伴う給与体系の調査も、アンケート項目に入れることを検討しております。これらの課題はすべて、4年度作業に引き継いでいきます。

今年度も昨年同様、活動実態が持てないまま会議開催報告といたします。

2 活動状況（会場：障害者生活支援センター鎌倉清和）

	日 付	検 討 内 容
1	12月15日(水)	調査項目に関する検討
2	1月14日(金)	職員給与実態調査の作業手順検討
3	2月18日(金)	職員給与調査その他の項目について検討

3 会計収支

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	167,036	事務作業（資料その他）	10,255
R 3 年度 部会活動費	0		
計 167,036		計 21,700	
次期繰越金 計 145,336			

令和3年度事務研修部会事業報告（案）

事務研修部会
部会長 青木雅人

1. 事業内容

コロナウィルス感染拡大により、研修会は開催には至らず。幹事会を4回行い、情報共有・発信方法を検討確認した。

2. 活動報告

月日	場所	議題
04月09日（金）16:00～	幹事会 WEB（Zoom）	令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画確認
11月26日（金）15:00～	幹事会 保土ヶ谷区 社会福祉協議会	労務及び請求等情報交換会
02月07日（月）15:00～	幹事会 WEB（Zoom）	介護・福祉職員臨時特例交付金情報交換会①及び研修計画打ち合わせ等
02月28日（月）15:00～	幹事会 WEB（Zoom）	介護・福祉職員臨時特例交付金情報交換会②及び研修計画打ち合わせ等

3. 部会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（大和しらかし会） 高瀬尚人（素心会） 宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和） 加藤リサ（偕恵園） 安藤麻里亜（すぎな会） 前田健太（紅梅会）

4. 会計報告

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
連合会より	50,000	通信費	0
前年度繰越	216,935	研修費	0
		会議費	840
		通信費	0
		次年度繰越	266,095
合 計	266,935	合 計	266,935

令和3年度 施設運営部会事業報告

施設運営部会

部会長 知念尚士

1. 事業内容

施設運営部会では「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」という切り口から、各法人、施設の現状や取り組んでいる工夫について情報共有を図っていくことを目指し、部会での検討を重ねてきました。

しかし令和2年より新型コロナウイルスの蔓延や緊急事態宣言下において、活動の自粛が求められ、上記テーマにつきましては、まとめきれない状態が継続となってしまいました。

2. 活動内容

日時	開催場所	検討内容
令和4年2月	メール又は電話にて	部会員と情報共有

3. 会計報告

収入の部		支出の部	
前期繰越活動収支差額	140,000	通信運搬費	0
協同会より	0	会議費	0
		印刷製本費	0
		その他（雑費）	0
合計	140,000	合計	0
		次期繰越金	140,000

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和4年度事業計画（案）

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染者の影響により、外出及び移動の自粛などが断続的に継続され、公共施設の長期休館など計々くされています。当協同会も理事会、総会、研修会の開催時期も見通せない状況になっています。

新役員が決定せず暫定体制での運営は3年目を迎えることとなりました。

新型コロナウイルス感染症も時には落ち着きを見せていますが、予断を許さない状況であることも事実で、また、各法人でもその対処に頭を悩ませている実情で、未だその影響も大きく、旧役員体制を継続することで三度この一年を乗り切りたいと考えています。

令和元年度までの役員がその役割を担い、運営に支障がないように努めてまいりますのでご理解とご承認くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス禍でありますので、令和4年度の活動は、暫定的に以下のとおりの計画とします。

1. 旧役員による理事会を開催し、事業の決定、確認、調整を行います。
2. 経営管理部会、事務研修部会、施設運営部会において、時宜に応じたテーマを取り上げ、会員各位に情報を提供する方向であります。（新型コロナウイルス禍でありますで、開催などが十分に行えないことが想定されますことご承知ください。）
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会につきましては、令和4年度も開催しないこととします。
4. 総会、研修会の開催を行わないことや各部会の活動も断続的になるため、令和4年度も会費の徴収を行わないこととします。

会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、時宜に応じた情報が迅速に提供できるように努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

また、会員法人には、新型コロナウイルスが発生してその対応に追われているところもあり、当協同会としてできる限りの支援に努めたいと考えておりますので、不急の事態が生じた場合には、ご一報いただければと考えております。

令和4年度収支予算書（案）

自 令和4年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和5年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	予 算 額	3 年 度 決 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0	0	0	前年度より法人単位 令和元年度決算参考
臨 時 会 費 収 入	0	0	0	総会、研修会時懇親会費80人 X 4,000円
4 県 市 補 助 収 入	0	0	0	4県市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金 収 入	0	0	0	
雑 収 入	20	20	0	預金利息 （普通12円 定期8円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
預 り 金	0		0	
前 期 繰 越 金	1,905,761	1,905,741	20	普通預金 1,455,491円 定期預金 450,270円
合 計	1,905,781	1,905,761	20	

支 出 の 部

科 目	予 算 額	3 年 度 決 算 額	増 減	備 考
事 務 費	0	0%	0	通信費及び事務用品費
慶 弔 費	10,000	0%	10,000	飯野さん叙勲受章お祝い等
会 議 費	0	0%	0	懇親会費及び役員会等諸経費
印 刷 製 本 費	0	0%	0	令和5年度総会・給与実態調査・研修会資料印刷代
研 修 費	0	0%	0	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助
経 営 管 理 部 会	0	0%	0	令和5年度支出
事 務 研 修 部 会	0	0%	0	令和5年度支出
施 設 運 営 部 会	0	0%	0	令和5年度支出
編 集 委 員 会 費	0	0%	0	
雑 費	0	0%	0	
予 備 費	0	0%	0	
次 期 繰 越 金	1,895,781	1,905,761	△ 9,980	うち基金700,000円
合 計	1,905,781	1,905,761	20	

令和4年度 経営管理部会事業計画（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1. 活動方針

新型コロナ感染症の猛威により、経営管理部会の課題としていた職員給与の実態調査は、2年越しの取り組みも感染症の蔓延により取り組みが進んでおりません。

4年度はここ2年間の取り組みにおいて検討した項目も調査の対象として、新型コロナ感染症の状況をみながら、本来の活動目的である職員給与の実態に迫る調査が行えるよう3年連続の継続事項として第7回給与実態調査の実施に向け取り組んでまいりたいと考えております。

2. 部会員

浅井 一志（清和会） 大久保一雄（進和学園） 黄金井 渡（ほどがや）
佐竹 泰三（綾瀬ホーム） 西田 精吾（浄泉会） 三浦 公男（すぎな会）
目黒 裕（大和しらかし会） 松本 雄二（清和会） 里見 仁志（清和会）

3. 予 算（案）

自：令和4年4月 1日

至：令和5年3月31日

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	145,036	事務用品（資料印刷費等）	95,036
当年度部会費	0	通信費等	10,000
		会議費（延100人×400円）	40,000
計	145,036	計	145,036

令和4年度事務研修部会事業計画（案）

事務研修部会
部会長 青木雅人

1. 事業内容

今後の障害福祉施策の動向及び介護・福祉職員臨時特例交付金の配分方法の取り扱い等、時宜に応じたテーマの研修会を開催し、必要な情報提供と共有を図ると共に、情報交換による会員相互の関係を深める機会を設定したい。

2. 活動内容

（主要事業）コロナ禍で当面、研修会が開催できないため以下の項目に取り組むよう努力する。

- ① 令和4年度の主な内容（社会保険等）を掌握し、各会員に情報提供を行う。
- ② 会員相互における情報共有をはかる。（リモート会議等を模索していく。）
- ③ 会員からの取り上げてほしい事業や内容の意見聴取（アンケート等）を行う。
- ④ その他

3. 会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（大和しらかし会） 高瀬尚人（素心会） 宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和） 加藤リサ（偕恵園） 安藤麻里亜（すぎな会） 前田健太（紅梅会）

4. 予算

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
協同会より	50,000	通信費（研修案内等）	50,000
前年度繰越	266,095	研修費（講師料、会場費等）	150,000
		会議費	50,000
		その他	66,095
合 計	316,095	合 計	316,095

令和4年度 施設運営部会事業計画（案）

施設運営部会
部会長 知念

1 活動方針

施設運営部会では、例年「マニュアルの見直しを中心とした施設運営、管理に関する諸課題について調査、研究、報告」と位置付けられています。その上で、利用者支援に近い視点から、職員の働きやすい環境作り、業務のスリム化、利用者の人権を守る、若手職員の定着など、幅広く検討を重ねていきます。

平成30年度までに3部の発行に至った「支援者のための虐待防止ハンドブック」についても、増刷、発行を行っています。

2 活動内容

令和3年度の活動が令和2年度に続き全く行えなかったことにより

【今年度の主要事業】

- ① 令和2年度に引き続き、人材確保と職員の定着についての他法人の取り組みや、他業種から転職してきた職員の活躍の紹介と発信。
- ② 「支援者のための利用者虐待防止ハンドブック」のリニューアル、増刷。
- ③ 部会の定期開催や会員を増やしていく事とともに、会員の意欲向上に努め、広く活動をアピールし部会の価値を更に高めていく。

3 部会員

施設運営部会の構成員は次のとおりとする。

部会長 知念尚士（進和学園）

部会員 芝隆（ほどがや） 手塚裕美（すぎな会） 酒井裕樹彦（清和会）
渡部麻紀（清和会） 堀江哲朗（偕恵園） 角田宗靖（聖音会）
西川宏昭（かたるべ会）

オブザーバー 浜走弘之（恵和） 渡邊亮（白根学園）

合計 10 名

4 予算

収入の部		支出の部	
協同会より	140,000	通信運搬費	48,000
前年度繰越金		会議費	12,000
		資料代（コピー用紙、印刷）	70,000
		その他（雑費・予備）	10,000
合計	140,000	合計	140,000

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和 3 年度資料

令和 3 年度資料目次

令和 2 年度民間協同会事業報告（案）・・・	26
令和 2 年度収支決算報告書（案）・・・	27
令和 2 年度経営管理部会事業報告（案）・・・	28
令和 2 年度事務研修会事業報告（案）・・・	29
令和 2 年度施設運営部会事業報告（案）・・・	30
令和 3 度事業計画（案）・・・・・・・・・・	31
令和 3 年度収支予算書（案）・・・・・・・・・・	32
令和 3 度年度経営管理部会事業計画（案）・・・	33
令和 3 度年度事務研修部会事業計画（案）・・・	34
令和 3 度年度施設運営部会事業計画（案）・・・	35

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和2年度事業報告（案）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、令和2年2月に全国小中学校の一斉休校の要請があり、4月の緊急事態宣言、公共施設の長期休館などがあり協同会理事会の開催そのものが対面では行えない状況となりました。

令和2年度（新型コロナウイルス感染症発生）の各部会、総会、定例の研修会、理事会、懇親会などの活動は以下のとおりとなりました。

1. 経営管理部会において「5年ごとに行う施設職員の給与実態調査第7回目」の発行に向け完成までのスケジュールを策定して取り組むこととしましたが活動自粛の影響もあって十分な活動が行えませんでした。

事務研修部会は11月末に「新型コロナウイルス感染症緊急包括事業助成金使途内容調査」を実施しました。

施設運営部会は「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」などを主題にマニュアル化を図る取り組みを行うこととしておりましたが、活動自粛の影響で年度末に部会員との情報共有することにとどまりました。

2. 総会、研修会については、活動自粛の影響で開催することができませんでした。理事会は慣れない環境のなかZOOMにより1回開催しました。
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会の協力についても活動自粛期間の長期化もあり実施できませんでした。
4. 会員間の情報交換と交流を図ることを目的とした懇親会も実施することができませんでした。

以上の報告となります。

会員の皆様には、様々にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和2年度収支決算報告書 (案)

自 令和2年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和3年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0		0	会費徴収せず
臨 時 会 費 収 入	0		0	総会、研修会時懇親会費>開催せず
4 県 市 補 助 収 入	50,000	50,000	0	4県市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金	0	0	0	
雑 収 入	52	52	0	利息（普通預金 2年度13円 定期預金 2年度39円 計52円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
前 期 繰 越 金	2,095,289	2,095,289	0	普通預金 1,645,066円 定期預金 450,223
合 計	2,145,341	2,145,341	0	

支 出 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	増 減	備 考
事 務 費	15,400	30,000	△ 14,600	会員施設郵送料（令和2年度）
慶 弔 費	0	10,000	△ 10,000	会長賞祝い金など
会 議 費	0	10,000	△ 10,000	懇親会費及び役員会等諸経費支出なし
印 刷 製 本 費	24,200	50,000	△ 25,800	令和2年度総会資料印刷代
研 修 費	0	100,000	△ 100,000	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助（支出なし）
経 営 管 理 部 会	50,000	50,000	0	令和2年度支出
事 務 研 修 部 会	100,000	100,000	0	令和2年度支出
施 設 運 営 部 会	50,000	50,000	0	令和2年度支出
雑 費	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
次 期 繰 越 金	1,905,741	1,745,341	160,400	普通預金 1,455,479円 定期預金 450,262円
合 計	2,145,341	2,145,341	0	

（繰越金内訳）

現金
 普通預金 1,455,479 円
 定期預金 450,262 円
 計 1,905,741 円（内 基金）700,000円

令和2年度 経営管理部会事業報告（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1 事業内容

経営管理部会は法人事業の施設経営等に係るテーマを設け、会員法人へ実態調査などを行い、その結果を報告してきました。

これまで5年毎に施設職員の給与実態調査を行っていますが、今期はその第7回目の発行を予定でした。しかし、ご承知のように年明けから新型コロナウイルスの感染騒動が続き未だに収束の目途が立っておりません。調査項目等検討最中に発生した施設内でクラスターなど対応に追われ作業が進展していません。従いまして、年度を跨ぎ作業を継続することと致しました。

2 活動状況（会場：障害者生活支援センター鎌倉清和）

	日 付	検 討 内 容
1	6 月 17 日(水)	次年度課題の検討
3	1 0 月 1 6 日(水)	職員給与調査その他の項目について検討
4	1 1 月 2 0 日(金)	調査項目に関する検討（I）

3 会計収支

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	131,196	事務作業（資料その他）	3,550
R 2 年度 部会活動費	50,000	会議費 出席延人数：30 人 (延 30 人×約 350 円)	10,610
	計 181,196		計 14,160
次期繰越金 計		167,036	

令和2年度事務研修部会事業報告（案）

事務研修部会

部会長 青木雅人

1. 事業内容

コロナウィルス感染拡大により、集まっの研修会は実施できず。新型コロナウイルス感染症緊急包括事業における各法人での取り組み（使途）について、アンケート調査を行い取りまとめものをホームページで情報提供を行い、会員相互の関係を深めた。

2. 活動報告

月日	場所	研修会名	研修内容	参加法人	
11月末	新型コロナウイルス感染症緊急 包括事業助成金使途内容調査		アンケート調査 FAXにより回答	46法人 115事業所より 回答	

3. 部会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（しらかし会） 高瀬尚人（素心会）
宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和会） 加藤リサ（偕恵） 安藤麻里亜（すぎな会）
前田健太（紅梅会）

4. 会計報告

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
連合会より	50,000	研修費（講師謝礼、会場費）	0
協会より	50,000	資料（印刷製本、消耗品）	0
前年度繰越金	132,935	会議費	0
		通信費	16,000
		次年度繰越	216,935
合 計	232,935	合 計	232,935

令和2年度 施設運営部会事業報告

施設運営部会

部会長 知念尚士

1. 事業内容

施設運営部会では「人材確保と職員の定着」と「他業種から転職してきた職員の活躍」という切り口から、各法人、施設の現状や取り組んでいる工夫について情報共有を図っていくことを目指し、部会での検討を重ねてきました。

しかし令和2年より新型コロナウイルスの蔓延や緊急事態宣言下において、活動の自粛が求められ、上記テーマにつきましては、まとめきれない状態となってしまいました。

2. 活動内容

日時	開催場所	検討内容
令和3年3月	メール又は電話にて	部会員と情報共有

3. 会計報告

収入の部		支出の部	
前期繰越活動収支差額	140,000	通信運搬費	0
協同会より	0	会議費	0
		印刷製本費	0
		その他（雑費）	0
合計	140,000	合計	0
		次期繰越金	140,000

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和3年度事業計画（案）

令和2年度は、本来ならば新役員体制で迎えるところですが、令和2年1月の新型コロナウイルス感染者の発生、3月の全国小中高の臨時休校要請、4月の緊急事態宣言、その後も外出及び移動の自粛などが実施され、公共施設の長期休館なども重なり、当協同会も理事会そのものに行えない状況が続き、結果的に、新役員が決定せず総会時期を迎えることとなりました。

新型コロナウイルスに伴い各法人ではその対処に追われているのが実情と推察し、当協同会の総会を11月に繰り延べて開催するなど考えましたが、未だその影響が大きく、新役員が決定しませんでしたので、旧役員体制を継続することでこの一年を乗り切りたいと考えています。

令和元年度までの役員がその役割を担い、運営に支障がないように努めてまいりますのでご理解とご承認くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス禍でありますので、令和3年度の活動は、暫定的に以下のとおりの計画とします。

1. 旧役員による理事会を開催し、事業の決定、確認、調整を行います。
2. 経営管理部会、事務研修部会、施設運営部会において、時宜に応じたテーマを取り上げ、会員各位に情報を提供する方向であります。（新型コロナウイルス禍でありますので、開催などが十分に行えないことが想定されますことご承知ください。）
3. 年2回の研修会及び神奈川県障害福祉職員実践報告会につきましては、令和2年度に関しましては開催しないこととします。
4. 総会、研修会の開催を行わないことや各部会の活動も断続的になるため、令和2年度に関しましては会費の徴収を行わないこととします。

会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、時宜に応じた情報が迅速に提供できるように努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

また、会員法人には、新型コロナウイルスが発生してその対応に追われているところもあり、当協同会としてできる限りの支援に努めたいと考えておりますので、不急の事態が生じた場合には、ご一報いただければと考えております。

令和3年度収支予算書（案）

自 令和3年4月 1日

神奈川県民間知的障害施設協同会

至 令和4年3月31日

会 長 目黒 裕

収 入 の 部

科 目	予 算 額	2 年 度 決 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入	0	0	0	前年度より法人単位 令和元年度決算参考
臨 時 会 費 収 入	0	0	0	総会、研修会時懇親会費80人 X 4,000円
4 県 市 補 助 収 入		50,000	△ 50,000	4県市より（県域2万 横浜・川崎・相模原各1万）
寄 附 金 収 入	0	0	0	
雑 収 入	20	52	△ 32	預金利息（普通12円 定期8円）
基 金 取 崩 収 入	0	0	0	
前 期 繰 越 金	1,905,741	2,095,289	△ 189,548	普通預金 1,455,479円 定期預金 450,262円
合 計	1,905,761	2,145,341	△ 239,580	

支 出 の 部

科 目	予 算 額	2 年 度 決 算 額	増 減	備 考
事 務 費	0	15,400	△ 15,400	通信費及び事務用品費
慶 弔 費	0	0	0	叙勲受章お祝い等
会 議 費	0	0	0	懇親会費及び役員会等諸経費
印 刷 製 本 費	0	24,200	△ 24,200	総会・研修会資料印刷代
研 修 費	0	0	0	講師料、総会・研修会会場費等諸経費及び実践報告会補助
経 営 管 理 部 会	0	50,000	-50,000	令和3年度支出なし
事 務 研 修 部 会	0	100,000	-100,000	令和3年度支出なし
施 設 運 営 部 会	0	50,000	-50,000	令和3年度支出なし
雑 費	0	0	0	
予 備 費	0	0	0	
次 期 繰 越 金	1,905,761	1,905,781	△ 20	うち基金700,000円
合 計	1,905,761	2,145,381	△ 239,620	

令和3年度 経営管理部会事業計画（案）

経営管理部会
部会長 里見仁志

1. 活動方針

新型コロナウイルス感染症の猛威により、経営管理部会の課題としていた職員給与の実態調査は、調査項目等検討最中に施設内で発生したクラスターなどで2年度中での作業が行えない事態となりました。

3年度は新型コロナウイルス感染症の状況をみながら給与実態調査の実施について継続して取り組みたいと考えています。

2. 部会員

浅井 一志（清和会） 大久保一雄（進和学園） 黄金井 渡（ほどがや）
佐竹 泰三（綾瀬ホーム） 西田 精吾（浄泉会） 三浦 公男（すぎな会）
目黒 裕（大和しらかし会） 松本 雄二（清和会） 里見 仁志（清和会）

3. 予 算（案）

自：令和3年4月 1日
至：令和4年3月31日

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	167,036	事務用品（資料印刷費等）	117,036
当年度部会費	0	通信費等	10,000
		会議費（延 100 人×400 円）	40,000
計	167,036	計	167,036

令和3年度事務研修部会事業計画（案）

事務研修部会

部会長 青木雅人

1. 事業内容

労務関係、今後の障害福祉施策の動向（報酬改定）等時宜に応じたテーマの研修会を開始し、必要な情報提供と共有を図ると共に、情報交換による会員相互の関係を深める機会を設定していきたい。

2. 活動内容

月日	場所	研修会名	研修内容	講師
第1回 9月	保土ヶ谷社協 かるがも	情報交換会	報酬改定における加算 対応について	会員相互
第2回 11月	未定	労務関係	同一賃金同一労働、社 会保険料等について	倉田社会保険労務士 事務所 倉田裕一氏
第3回 1月	保土ヶ谷社協 かるがも	情報交換	指導監査について	会員相互

3. 部会員

部会長 青木雅人（よこすか黎明会） 副部会長 遠藤和宏（しらかし会） 高瀬尚人（素心会）
宇高智美（星谷会） 久保村和彦（恵和会） 加藤リサ（偕恵） 安藤麻里亜（すぎな会）
前田健太（紅梅会）

4. 予算

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
協会より	50,000	通信費（研修案内等）	42,000
連合会より	50,000	研修費（講師料、会場費等）	30,000
年度繰越金	216,935	会議費	10,000
		その他	18,000
		次年度繰越金	216,935
合 計	316,935	合 計	316,935

令和3年度 施設運営部会事業計画（案）

施設運営部会
部会長 知念

1 活動方針

施設運営部会では、「マニュアルの見直しを中心とした施設運営、管理に関する諸課題について調査、研究、報告」と位置付けられています。その上で、利用者支援に近い視点から、職員の働きやすい環境作り、業務のスリム化、利用者の人権を守る、若手職員の定着など、幅広く検討を重ねていきます。

平成30年度までに3部の発行に至った「支援者のための虐待防止ハンドブック」についても、増刷、発行を行っています。

2 活動内容

令和2年度の活動が全く行えなかったことにより

【今年度の主要事業】

- ① 令和2年度に引き続き、人材確保と職員の定着についての他法人の取り組みや、他業種から転職してきた職員の活躍の紹介と発信。
- ② 「支援者のための利用者虐待防止ハンドブック」のリニューアル、増刷。
- ③ 部会の定期開催や会員を増やしていく事とともに、会員の意欲向上に努め、広く活動をアピールし部会の価値を更に高めていく。

3 部会員

施設運営部会の構成員は次のとおりとする。

部会長 知念尚士（進和学園）

部会員 芝隆（ほどがや） 手塚裕美（すぎな会） 酒井裕樹彦（清和会）
渡部麻紀（清和会） 堀江哲朗（偕恵園） 角田宗靖（聖音会）
西川宏昭（かたるべ会）

オブザーバー 浜走弘之（恵和） 渡邊亮（白根学園）

合計 10 名

4 予算

収入の部		支出の部	
協同会より	140,000	通信運搬費	48,000
前年度繰越金		会議費	12,000
		資料代（コピー用紙、印刷）	70,000
		その他（雑費・予備）	10,000
合計	140,000	合計	140,000

監事監査報告書

令和5年 7月27日

神奈川県民間知的障害施設協同会

会 長 目黒 裕 殿

令和²₄年度の神奈川県民間知的障害施設協同会の運営状況を
令和5年7月27日に監査いたしましたが、適正に運営されている
ことを認めます。

以上報告いたします。

監 事 鈴木喜代美 

監 事 佐竹 泰三 

神奈川県民間知的障害施設協同会

令和2年度～5年度役員（案）名簿

役 職	氏 名（法人名）	現 職	備 考
会 長	目黒 裕（大和しらかし会）	（社福）大和しらかし会 統 括 園 長	
副会長	山上 裕之（すぎな会）	（社福）すぎな会 デイセンターつくし すぎな会生活ホーム 施設長 相談支援事業所すぎな	3年度末 退職
理 事	黄金井 渡（恵 和）	（社福）恵和 事 務 局 長	経営管理 部会推薦
	知念 尚人（進和学園）	（社福）進和学園 進和やましろホーム （令和4年度末退職）	施設運営部 会 部会長
	青木 雅人（よこすか黎明会）	（社福）よこすか黎明会 横須賀へーメット 施設長	事務研修部 会 部会長
	山中 淳子（みのり会）	（社福）みのり会 セルフ宮前こばと 施 設 長	
監 事	鈴 木 喜 代 美（ひばり）	（社福）ひ ば り 理事長	
	佐 竹 泰 三（聖音会）	（社福）聖音会 綾 瀬 ホ ー ム 施 設 長	
事務局	遠藤 和宏（大和しらかし会）	（社福）大和しらかし会 統 括 事 務 長	
	高瀬 尚人（素心会）	（社福）素心会 事 務 局 長	
	森屋 暁子（すぎな会）	（福）すぎな会 相談支援事業所すぎな 専任支援員	

神奈川県民間知的障害施設協同会会則

(名 称)

第1条 本会は、神奈川県民間知的障害施設協同会という。

(事務所)

第2条 本会は、事務所を会長の法人に置く。

(目 的)

第3条 本会は、会員が経営する知的障害施設及び事業所の向上を図り、相互援助をなすことを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、その目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 研修会の開催
- (2) 経営管理部会による経営、管理に関する調査、研究
- (3) 施設運営部会によるマニュアルの見直しを中心とした施設運営、管理に関する調査、研究
- (4) 事務研修部会による研修会の開催及び事務に関する研究
- (5) 会員法人の相互援助
- (6) その他、目的達成のために必要な事業

(会 員)

第5条 本会の会員は、神奈川県内の民間施設及び事業所を経営する法人をもって組織する。

(会 計)

第6条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

- 2 本会の予算決算は、総会の承認を得なければならない。

(役 員)

第7条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- (3) 理 事 6 名 (会長及び副会長を含む)
- (4) 監 事 2 名
- (5) 前項の役員の役割は以下のとおり、
 - ア 会長は、本会を代表し、本会を統括する。
 - イ 副会長は、会長補佐し、本会の運営に当たる。
 - ウ 理事は、本会の運営に当たる。
 - エ 監事は、理事の業務執行状況及び本会の財産の状況を監査する。また、監事は、本会の理事及び他の職務を兼任することができない。
- 2 役員は、各部会等に配慮して総会において選出する。
- 3 役員の任期は2年とし、再任をさまたげない。

- 4 本会には、顧問を置くことができる。顧問は、会長の諮問に応じ、理事会に助言を与えることができる。

(会 議)

第8条 本会の会議は、総会、役員会及び部会とする。

- (1) 総会は、年1回開催するほか、必要に応じ別に開催することがある。委任状を含め、半数の出席で成立する。
- (2) 役員会は、必要に応じ臨時開催する。
- (3) 部会は、次のとおりとする。

a 経営管理部会

概ね月1回開催し、情報交換や経営・管理に関する諸課題について研究・討議し、報告書にまとめ、会員に配付する。参加者は、加入法人の役員及び理事長が指名した職員とする。

b 施設運営部会

概ね月1回開催し、マニュアルの見直しを中心に施設運営・管理に関する諸課題について研究・討議し、報告書にまとめ、会員配布する。また、こうした作業を行う中で、将来の人材育成にも寄与する。参加者は、加入法人の理事長が指名した中堅職員とする。

c 事務研修部会

必要に応じ臨時開催する。法人・施設の事務に関する諸課題の研修会の開催、あるいは研究・討議する。参加者は、加入法人の事務関係職員とする。研修会は会員以外の施設の参加も呼びかける。

- 2 必要に応じて、新たな部会を置くことができる。

(年会費)

第9条 本会の年会費は、各法人の常勤換算職員数に応じ、常勤換算職員数×200円とし、常勤換算職員数150名以上の法人は、30,000円とする。

ただし、この条文は、平成29年度から適用する。

(その他)

第10条 この会則に定めない事項は、その都度総会において決定する。

附則	昭和47年	7月15日	発足
	昭和61年	12月18日	一部改正
	平成4年	4月24日	一部改正
	平成12年	4月18日	一部改正
	平成15年	4月18日	一部改正
	平成18年	6月16日	一部改正
	平成26年	7月2日	一部改正
	平成27年	6月16日	一部改正
	平成28年	6月14日	一部改正

神奈川県民間知的障害施設協同会名簿

令和2年4月1日現在

〔横浜市〕

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)朝日の里	245-0065	横浜市戸塚区東俣野町57-6	045-852-8888	045-852-8991
2	恩賜財団済生会支部神奈川県済生会	236-0023	横浜市金沢区平潟町12-2	045-781-8208	045-781-8256
3	福)借恵園	241-0001	横浜市旭区上白根町783	045-951-3436	045-955-5261
4	福)恵和	240-0035	横浜市保土ヶ谷区今井町691	045-353-0661	045-353-0663
5	福)光風会	240-0025	横浜市保土ヶ谷区狩場町200-6	045-742-1250	045-742-1251
6	福)白根学園	241-0005	横浜市 旭区白根7-10-6	045-951-2669	045-951-7773
7	福)であいの会	245-0053	横浜市戸塚区上矢部町2342	045-811-2442	045-811-2499
8	福)聖坂学園	231-0821	横浜市中区本牧原16-1	045-621-2391	045-621-4156
9	福)訪問の家	247-0034	横浜市 栄区 桂台中 4-7	045-894-6611	045-892-3909
10	福)ほどがや	240-0005	横浜市保土ヶ谷区神戸町140-2	045-340-3360	045-334-0462
11	横浜訓盲院	231-8674	横浜市中区竹之丸181	045-641-3939	045-641-1175
12	福)横浜やまびこの里	224-0024	横浜市都筑区東山田町270	045-591-2728	045-591-2768

〔川崎市〕

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)長尾福祉会	216-0031	川崎市宮前区神木本町2-15-6	044-856-6811	044-856-6815
2	福)みのり会	216-0006	川崎市宮前区宮前平1-8-12	044-855-9455	044-855-9454

〔相模原市〕

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)風の谷	252-0244	相模原市中央区田名7236-3	042-760-1033	042-760-7115
2	福)かながわ黎明会	252-0186	相模原市緑区牧野6076-1	042-689-2233	042-689-2702
3	福)相模福祉村	252-0244	相模原市中央区田名6769	042-761-7788	042-763-3318
4	福)さつきの会	252-0186	相模原市緑区牧野9638	042-689-2873	042-689-3066
5	福)慈母会	252-0328	相模原市南区麻溝台3165	042-777-2112	042-777-3444

〔横須賀・三浦地区〕 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)海風会	239-0802	横須賀市馬堀町2-17-33	046-835-1362	046-833-1559
2	福)聖音会	248-0017	鎌倉市佐助1-6-6	0467-77-6611	0467-77-6612
3	福)清光会	238-0313	横須賀市武1-2074-2	046-857-1367	046-857-1670
4	福)清和会	247-0073	鎌倉市植木18	0467-46-4891	0467-43-6541
5	福)ほしづきの里	248-0031	鎌倉市鎌倉山2-8-34	0467-33-0882	0467-33-0765
6	福)みなと舎	240-0104	横須賀市芦名2-8-17	046-855-3911	046-855-3912
7	福)横須賀たんぼの郷	239-0824	横須賀市西浦賀3-13-21	046-844-0038	046-844-0036
8	福)よこすか黎明会	238-0316	横須賀市長井1-14-1	046-855-5951	046-855-5952
9	福)ラファエル会	247-0056	鎌倉市大船4-18-6	0467-47-9358	0467-47-9359

〔県央地区〕 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛甲郡

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)愛の森	243-0123	厚木市森の里青山14-2	046-248-5211	046-248-5213
2	福)かながわ共同会	243-0203	厚木市下荻野1215-1 難波ビル1F	042-684-3511	042-684-4680
3	神奈川総合リハビリテーション事業団	243-0121	厚木市 七沢516 福祉総務課	046-249-2303	046-249-2354
4	福)唐池学園	252-1124	綾瀬市吉岡2377番地ロ号	0467-78-4178	0467-76-6202
5	福)紅梅会	243-0201	厚木市上荻野5303	046-241-1621	046-241-6231
6	福)すぎな会	243-0125	厚木市小野2136	046-247-0311	046-248-8608
7	福)野百合会	243-0201	厚木市上荻野5160	046-241-7220	046-242-8548
8	福)県央福祉会	242-0021	大和市中中央2-4-8 S.Kビル1F	046-269-8880	046-267-8059
9	福)福慶会	242-0024	大和市福田74	046-267-8425	046-267-8426
10	福)星谷会	243-0427	海老名市杉久保南3-31-8	046-238-8004	046-238-1706
11	福)大和しらかし会	242-0005	大和市西鶴間2-24-1	046-274-2426	046-276-9049

「湘南東地区」 藤沢市、茅ヶ崎市、高座郡

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)翔の会	253-0008	茅ヶ崎市芹沢786	0467-54-5424	0467-54-5498
2	福)ひざしの丘	253-0006	茅ヶ崎市堤4289-3	0467-53-2022	0467-53-2035
3	福)ひばり	251-0871	藤沢市善行4-3689-1	0466-81-1188	0466-81-1700
4	福)藤沢育成会	251-0016	藤沢市弥勒寺2-7-13	0466-25-5551	0466-25-5556
5	福)マロニエ会	252-0815	藤沢市石川636-25	0466-87-2800	0466-88-2800

「湘南西地区」 平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)おおいそ福祉会	259-0102	神奈川県中郡大磯町生沢293-1	0463-70-6363	0463-70-6263
2	福)かしの木会	259-1302	秦野市菩提字入角2058-2	0463-75-3221	0463-75-2550
3	福)小百合会	254-0013	平塚市 田村4-24-5	0463-54-1613	0463-54-0972
4	福)至泉会	259-1215	平塚市寺田縄265-1	0463-59-3933	0463-59-3416
5	福)寿徳会	259-1306	秦野市戸川381-12	0463-75-2511	0463-75-1689
6	福)浄泉会	259-1322	秦野市渋沢2620-2	0463-87-1188	0463-87-6876
7	福)進和学園	254-0913	平塚市万田475	0463-32-5418	0463-33-2024
8	福)素心会	259-0103	中郡大磯町虫窪39-1	0463-71-1255	0463-73-0009
9	財)鉄道弘済会	257-0006	秦野市北矢名1195-3	0463-77-3222	0463-77-3225
10	福)日辰会	254-0915	平塚市出縄336-5	0463-35-7200	0463-35-7300
11	福)緑友会	259-1131	伊勢原市伊勢原3-6-7	0463-93-4722	0463-93-4723
12	福)悠々倶楽部	257-0003	秦野市南矢名1955	0463-69-1222	0463-77-1310

「県西地区」 小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡

No.	法人名等	郵便番号	住所	電話番号	FAX
1	福)足柄緑の会	250-0123	南足柄市中沼832	0465-72-0880	0465-72-0900
2	福)永耕会	250-0203	小田原市曾我岸148	0465-42-2268	0465-42-6050
3	福)宝安寺社会事業部	250-0004	小田原市浜町1-4-38	0465-22-8837	0465-22-8089
4	福)明星会	250-0052	小田原市府川752-5	0465-32-7740	0465-32-7741
5	福)よるべ会	256-0801	小田原市沼代865-1	0465-43-1147	0465-43-1163

地域別	法人数
横浜市	12
川崎市	2
相模原市	5
横須賀・三浦地区	9
県央地区	11
湘南東地区	5
湘南西地区	12
県西地区	5
合計	61

